

～ともに歩こう すてきな未来へ～

RIKOCHALLENGE
SUMMER OF 2026

リコチャレ

内閣府・文部科学省・経団連共催



「夏の理工チャレンジ2026」ロゴ（出典：内閣府男女共同参画局）

「理工チャレンジ」
略して「リコチャレ」

理工系に進むと
どんなお仕事があるの？

オンラインで参加できる
イベントもあります。



内閣府男女共同参画局「夏のリコチャレ2026」のご案内

『理工チャレンジ(リコチャレ)』とは女子中高生・女子学生の皆さんが、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取り組みです。9月までの開催予定です。ぜひホームページをご確認ください。

内閣府「理工チャレンジ(リコチャレ)」サイトへ <https://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>

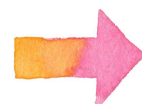
※オンラインで参加できるイベントもあります。※性別を問わず参加できるイベントもあります。

※定員に達したため等で申込みが終了している場合があります。ご了承ください。

普段は見られない、ものづくりや建設の現場を見たり
ステキな理工系女子の先輩の話を聞いたり！貴重な機会です！

さあ！この夏、ステキな理工系の未来を探しにいきませんか？！

次ページからの内容は、図書コーナーご案内、講座情報、県民意識調査の結果などです



【図書コーナー】図書のご案内

場所：田辺市役所5階 コミュニティスペース

DVDもあります

男女共同参画センターでは、図書・DVDの貸出しを行っています。
下記二次元コードからリストもご覧になれます。どうぞご利用ください。



◀図書の一部リスト



◀DVDリスト



『デモクラシーのいろは』
著：森絵都
発行：KADOKAWA



『カウンセラーはこんなセルフケアをやってきた』
著：伊藤絵美
発行：晶文社



『はじめにきてね、こちょこちょモンキー!』
同意と境界、はじめの1歩
作：ジュリエット・クレア・ベル
絵：アビゲイル・トンプキンス
訳：上田勢子・堀切リエ
発行：子どもの未来社



『うちの父が運転をやめません』
著：垣谷美雨
発行：KADOKAWA



このほか、図書の一部をご紹介します

どうぞ
ご利用ください。



詳しくは男女共同参画センターまでお問い合わせください。

ことばに潜むジェンダー 学校・本・テレビ・日常のなかのもやもや	著：遠藤織枝 発行：明石書店
なぜ「地方女子」は呪縛になるのか	著：寺町晋哉 発行：集英社新書
データから読む 都道府県別ジェンダー・ギャップ あなたのまちの男女平等度は？	著：共同通信社会部 ジェンダー取材班 発行：岩波書店
大人の生き方 大人の死に方	著：海原純子 発行：毎日新聞出版
インティマシー・コーディネーター 正義の味方じゃないけれど	著：西山ももこ 発行：論創社





『いま知っておきたい共同親権のこと～制度の基本とこれから～』

(男女共同参画推進員企画)

離婚後の親子関係や子どもの養育のあり方に関わる「親権」。民法などの改正により、2026年4月から離婚後は、これまでの「単独親権」に加え、「共同親権」が選択できるようになりました。この講座では、何がどのように変わったのか、制度のポイントなどわかりやすく解説いただきます。

＊ 日時：9月26日（土） 午後1時30分～3時30分

＊ 場所：田辺市役所 1 階 多目的ホール3

＊ 定員：30名（先着・事前申込要）

＊ 申込：住所、氏名、電話番号を添えて、8月10日（月）から9月18日（金）までに、電話、FAX、Eメール、または右記フォームからお申込みください。

＊ 一時保育あり：無料。先着10名。対象は小学3年生まで。一時保育の締切りは、9月14日（月）です。



申込フォーム



なかじま

講師：中島 ふみさん | 弁護士

予告

「アサーティブコミュニケーション」を学ぶ

『「伝え方」を変えると関係が変わる！表現力アップ講座』

「アサーティブコミュニケーション」とは…

相手を尊重しながら自分の気持ちや考えを適切に表現する方法です。

＊ 日時：10月12日（月・祝） 午後1時30分～3時30分

＊ 場所：田辺市役所 1 階 多目的ホール3

＊ 定員：30名（先着・事前申込要）

■ 申込み開始日等の詳細については、「広報たなべ」9月号に掲載予定です。



はたえ

講師：波多江 みゆきさん

NPO法人あなたらしくをサポート（らしく）副代表理事

※その他今年度も各種講座を予定しています。

令和8年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズのご紹介

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」となっています。

内閣府では、こども家庭庁の「こども若者★いけんぷらす」を活用し、中学生から20代の皆さんと一緒に考え、キャッチフレーズを“あなたらしさが、社会のチカラ”に決定しています。



女性電話相談

女性が抱えるいろいろな悩みに、女性相談員が電話で相談に応じます。

相談専用TEL

0739-26-4919

〔月～金（祝日を除く）午前9時～正午〕



全体では7割を超える人が、「男は仕事、女は家庭」など、性別によって男女の役割を決めるような考え方に、否定的な意見です

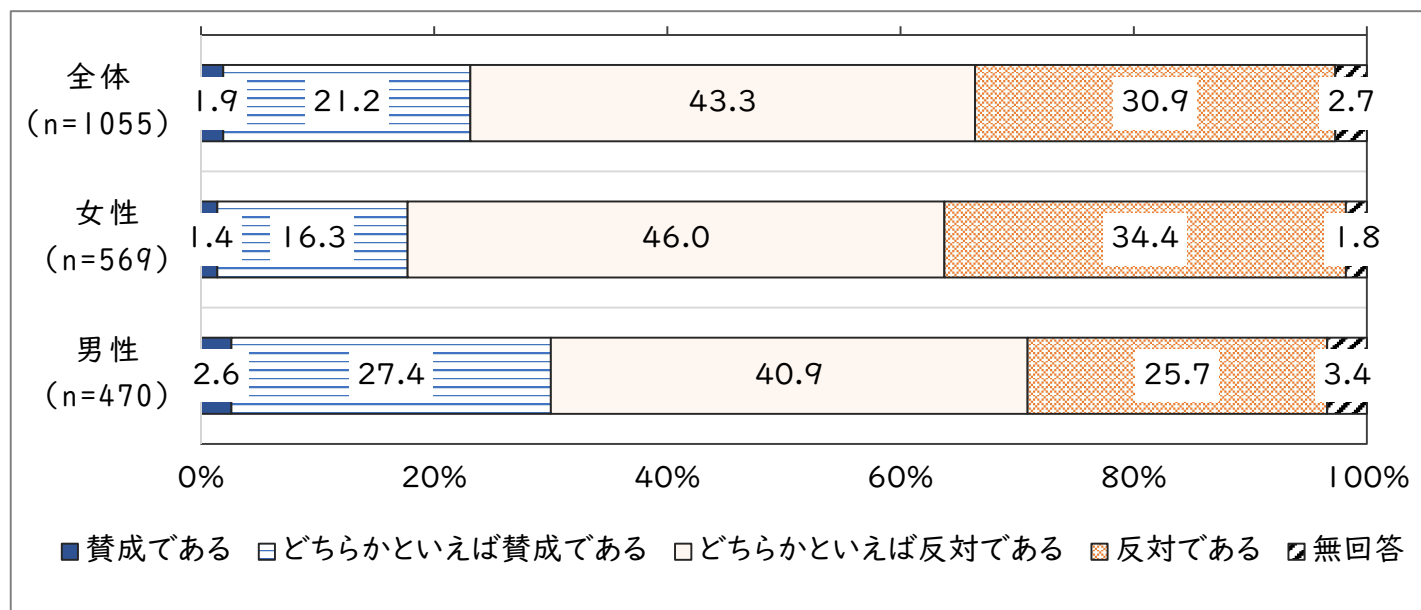
和歌山県多様な生き方支援課は、令和7年度和歌山県「男女共同参画に関する県民意識調査」の結果を公表しています。（調査対象：18歳以上の県内在住の男女各1,500人）
以下に、その一部を抜粋してご紹介します。

【問】 「男は仕事、女は家庭」など、性別によって男女の役割を決めるような考え方について
どのように思いますか。（1つ選択）

【結果】

- 全体では、『否定的な意見』(※)が74.2%、『肯定的な意見』が23.1%となっている。
- 性別ごとに見ると、
『否定的な意見』は女性が80.4%に対して男性が66.6%となっている一方、
『肯定的な意見』は女性が17.7%に対し男性が30.0%となっており、性別間の差がみられる。

※『否定的な意見』は、「反対である」、「どちらかといえば反対である」を合わせたもの。
『肯定的な意見』は、「賛成である」、「どちらかといえば賛成である」を合わせたもの。



※図表の中で「n」とは、集計対象総数（集計対象を限定する場合はその該当対象数）を表している。

*「令和7年度和歌山県男女共同参画県民意識調査報告書」を加工して作成

「だれもが認め合い 幸せを実感できるまち たなべ」
をめざして

※報告書全体はこちら→
〔和歌山県ホームページ〕



発行：田辺市男女共同参画センター

- 開館時間 午前8時30分～午後5時15分
- 休館日 毎週土曜・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 所在地 〒646-8545 和歌山県田辺市東山一丁目5-1 田辺市役所5階（男女共同参画推進室内）
- 連絡先 電話：0739-26-4936 FAX：0739-24-8323 Eメール：danjo@city.tanabe.lg.jp